

IPCC（気候変動に関する政府間パネル）が当社プラントを視察されました

10月24日に横浜市を来訪された IPCC の専門家である Diana Urge-Vorsatz 氏（ハンガリー）と Winston Chow 氏（シンガポール）が来社され、当社プラントを視察されました。

IPCC（気候変動に関する政府間パネル）とは、世界気象機関及び国連環境計画により1988年に設立された政府間組織で、各国政府を通じて推薦された専門家が、気候変動に関連する科学的、技術的、経済的、社会的な情報を取集し、科学的な分析や社会経済への影響、気候変動を抑える対策などを「評価報告書」として定期的に公表し、気候変動に関する最新の科学的知見の評価を提供しています。本報告書は、国際交渉や国内政策のための基礎情報として、世界中の政策決定者に引用されています。

当日は、佐藤常務取締役から、プラントリニューアル等の高効率熱源機器の更新・増設投資を通じた省エネルギー化の取り組みなどを説明したほか、世界最大級のインバーターボ冷凍機や潜熱蓄熱システムなどの視察を行いました。

以上



インバーターボ冷凍機の視察風景



Diana Urge-Vorsatz 氏（左側2人目）と Winston Chow 氏（右側3人目）